



# 新庁舎建設基本計画(案) 市民説明会を開催しました

■用地管財課(内線269)



5月7日から29日まで、市内8地区で「新庁舎建設基本計画(案)市民説明会」を開催し、312人の参加がありました。いただいたご意見・ご提言の中から、主な内容をご紹介します。

## 新庁舎建設について

**Q** 今回、新庁舎本体に係る建設費の増(80億円→100億円)、交付税措置額の減(18億円→4.7億円)など、昨年6月議会で議決を得たときの条件と大きく変わっている。白紙にして、もう一度ゼロからスタートするべきではないのか。

**A** 前提条件が崩れているからゼロベースで考え直すべきとの意見は、一般の議会全員協議会でもあり、その意見はしっかり受け止めています。建設場所については、安全性、経済性、利便性、早期実現性の4つの観点からポート第5駐車場を選定しています。現地周辺とした理由を根底から覆すようなものがあれば検討の必要があると考えていますが、

現時点では、現地周辺が他の場所より優位性があると考えています。

**Q** 借金は仕方がないから、とにかく早く建ててほしい。

**A** できるだけ早く建てられるよう進めていきます。予算についても、建設費の縮減を図りながら、財源確保にも努力していきたいと考えています。

## 建設費、規模について

**Q** 建設に際しては、贅沢をせず、できる限り費用を抑えてもらいたい。

**A** 市の財政負担を抑えられるよう、可能な限り建設費の縮減に努めたいと考えています。

**Q** 市役所に行かなくて済むように、各出張所を地域センターとして、人員や機能を拡充すれば、新庁舎の規模をスリム化できるのではないかと。

**A** 市民アンケートの結果では、窓口などを集約してほしいとの意見が多くあり、基本的には、分散している機

能を集約したいと考えています。

現時点では、ICTの進展などがどこまで進んでいくか不透明なこともあり、設計を進めていく中で検討し、建設費の縮減に努めたいと考えています。

**Q** 庁舎建設費について、市の財政に大きく影響するのかが。

**A** 現在の市の財政は、いわゆる財政健全化法の定める危険水準よりも非常に低い数字で推移しています。今後も、中期財政見直しを立て、将来の推計をしています。また、昨年12月に財政健全化方針を策定し、健全な財政運営ができるように努めています。

## 動線などについて

**Q** 高齢者の移動距離を短縮するように、エレベーターを利用した動線や部署の配置などを考えてほしい。

**A** 市民の利用度が高い窓口部署の配置については、できるだけ低層階に

集約したいと考えており、動線などの詳細は設計の段階で検討していきます。

## 駐車場について

**Q** 新庁舎をポート第5駐車場に建設した場合、シーハットや野球場でのイベント時の駐車場はどうなるのか。また、シーハットへの連絡通路を確保してほしい。

**A** 配置構成については設計段階で決定しますが、ポート第5駐車場に新庁舎を建設し、現庁舎を解体して駐車場とするので、基本的には変わらないと考えています。シーハットとの通路についても、検討したいと考えています。

このほかにも、さまざまなご意見をいただきました。そのご意見と市からの回答については、市のホームページに掲載し、各住民センターにも配布しています。参加いただいた皆さん、お忙しい中、また夜遅くまでありがとうございました。